

まちかど ピンナツプ

～可搬消防ポンプ積載車・可搬消防ポンプ引渡し式～ 新たな消防ポンプで、火災に備える！

12月26日(月)

倉吉市内の各消防団に、新たに配備される可搬消防ポンプ積載車2台(上北条分団と灘手分団に配備)と可搬消防ポンプ1台(関金第4分団に配備)の引渡し式が、市役所西玄関で行われました。

尾崎和行倉吉市消防団長は、「いざというときに、きちんと使えるように日ごろから訓練と点検をしてほしい。そういう姿を見せることが住民の防火意識を高めることにもなる」とあいさつ。受領分団を代表して、筏津純一灘手分団長が、「住民の安心安全を守るため、今後も務めていきたい」と謝辞を述べました。



～市営武道館鏡開き式～

今年も心技体を磨くことを誓う

1月8日(日)

昨年より暖かいとはいえ、冷たい冬の朝に開催された市営武道館鏡開き式には、中部地区などで各武道に励む人たちが参加し、今年も武道に精進することを確認しあいました。

倉吉市教育振興事業団の桑本圭二理事長が、「今年はロンドンでオリンピックが開催され、柔道などの武道も注目されると思います。それを励みにますます頑張ってください」とあいさつしました。

式後には、それぞれの武道に分かれ、みんなで元気に初稽古をしました。



～倉吉市消防団出初式～

無火災・無災害の願いが虹を描く

1月8日(日)

消防団員(568人)の士気の高揚と、倉吉市が、今年1年火災のない「安心・安全のまち」であるよう祈念して、消防団出初式を東巖城町河川敷スポーツ広場で開催しました。

力強い分列行進、石田市長などによる閲団、機械器具点検の後には、倉吉市消防表彰も行われ、長年にわたり消防団の活動に尽力し、功績があった団員に賞状が授与されました。

式の最後には、各分団による一斉放水が行われ、冬の青空に迫力ある放水が弧を描き、幾重もの虹を作っていました。



～西郷小学校 開蕙式～
「頑張る力」をくれる魔法の蕙の上で

1月13日(金)

開蕙式は、江戸時代の末期、極楽寺(八屋)の寺子屋で、新入りの子どもたちが蕙の上で先生や先輩にあいさつをして、勉学への誓いをたてたことがはじまりとされています。

今年も、この春に入学を控えた47人が、先生や在校生、地域の人たちに見守られ、緊張の面持ちで式に臨みました。チクチクする蕙を時折気にしながらも、「一年生になったら一所懸命勉強します」と大きな声で誓いました。その後、紅白まんじゅうなど記念品が配られると、大事そうに両手でしっかりと受け取っていました。



～災害時における物資供給および防災活動への
協力に関する協定締結式～

備えあれば、憂いなし！

1月17日(火)

倉吉市内で災害が発生、または発生する恐れがある場合、本市は災害応急対策の実施に必要な物資を、迅速かつ円滑に調達する必要があります。そのため、災害時の物資供給と日ごろの防災活動における協力に関する協定を(株)ポプラと締結しました。(株)ポプラは、地域密着型のコンビニエンスストアを展開しており、目黒真司代表取締役社長は、「災害時でも安定した物資供給や配送体制を維持し、機動性をもって対応したい」とあいさつしました。



～文化財防火デー消防訓練～

みんなで大切な文化財を守ろう！

1月21日(土)

1月26日は、「文化財防火デー」です。これは、昭和24年のこの日、現存する世界最古の木造建造物 法隆寺(奈良県)の金堂が炎上し、壁画が焼損したことを教訓に定められたものです。

今年は打吹公園の国登録有形文化財「飛龍閣」で、鳥取中部ふるさと広域連合消防局と倉吉市消防団、倉吉市などが合同で消防訓練を実施しました。参加者は迅速・的確な動きで消火活動を行い、いざ火事という時は、いち早く駆け付け、住民の生命・財産を守ることを確認し合いました。



～有限会社ワールドファームの倉吉市進出に係る調印式～

県外企業が、8年ぶりに本市に進出

1月25日(水)

有限会社ワールドファーム(本社：茨城県つくば市)が、市内に事業所を開設し、金谷工業団地(関金町関金宿)に地元農産物の加工などを手掛ける工場を開設することが決まりました。これを支援する鳥取県、倉吉市および倉吉商工会議所との間で協定書調印式が知事公邸で行われました。倉吉商工会議所の倉都祥行会頭は、「地域に根付いた企業になってほしい」とあいさつし、同社の幕内進会長は「倉吉は官民の連携がとれており、農業で地域を活性化したいという自分たちの思いが実現できると考えた」と倉吉進出の理由を述べました。工場は、平成27年1月に本格操業開始する予定です。





★★★★★★ 倉吉パークスクエア 2月の催し物 ピックアップ ★★★★★★

倉吉未来中心 (☎23-5390/☎47-0255)、倉吉交流プラザ (☎47-1181/☎47-1180)

倉吉未来中心 大ホール

- 倉吉市子どもの発達支援研修会
と き：2月5日(日) 13:30～17:00
- 第2回倉吉総合産業高校吹奏楽部定期演奏会～絆～
と き：2月19日(日) 14:00～16:00
- スペース・サイエンス・ワールド in とっとり
と き：2月25日(土) 10:00～17:00
- 第28回西倉吉保育園・みのり保育園・向山保育園
合同音楽会
と き：3月4日(日) 13:30～16:00

倉吉未来中心 小ホール

- ほせんふれあいランド
と き：2月4日(土)・5日(日) 10:00～

倉吉未来中心 アトリウム

- 倉吉未来中心地域活性化事業 みらい音楽堂 vol.7
と き：2月11日(土・祝) 13:15～14:00

倉吉博物館
☎ 22-4409 / ☎ 22-4415

自然ウォッチング

「木の芽から春をみつけよう」

今年の冬の植物観察ウォッチングは、中世の城跡と展望の良さで知られる高城山(標高194m)で行います。

緩やかな登山路沿いには、早くもアセビ、ヤブツバキ、スミレなど赤、白、紫の花が見え始めました。これらをゆっくり観察しながら、早春の息吹に触れてみませんか。

と き：2月25日(土)午後1時30分～4時ごろ
ところ：高城山

集合場所：高城ふれあいセンター(高城小学校隣)
※登山路近くまで移動した後、観察しながら歩きます。
※暖かい服装でご参加ください。



▲芽吹きを待つ植物を観察します

倉吉博物館講座『くらよしの魅力再発見⑨』

「倉吉の美術—土蔵そばで見ることのできる作品—」

民藝・土蔵そばにある絵画などから、倉吉の美術や人々の交流について解説します。

と き：2月26日(日)午後1時30分～3時
ところ：民藝画廊(新町1丁目)

集合場所：くら用心(東仲町)

※申込不要・参加費無料

展覧会・催し ※考古常設展も開催しています。

- ・鳥取県文化功労賞受賞記念巡回展
会 期：2月8日(水)～15日(水)
- ・中部小学校児童造形展・版画展
会 期：2月18日(土)～3月2日(金)

<美術常設展のお知らせ>

- ・菅楯彦と絵日記
会 期：2月9日(木)～3月11日(日)

2月の休館日 6日、13日、20日、27日



市立図書館

倉吉市立図書館 ☎ 47-1183/☎ 47-1180
せきがね図書館 ☎/☎ 45-2523

今月のオススメ

「謎解きはディナーのあとで2」

東川 篤哉／著 小学館

令嬢刑事麗子と風祭警部の前に立ちはだかる事件の数々。執事の影山は、どんな推理で真相に迫るのか。ラストにはとんでもない展開が待っていた!?



「ゴーストハント7」

小野 不由美／著
メディアファクトリー

能登の事件を解決し、東京への帰路についた麻衣たちは、道に迷ってキャンプ場にたどり着く。そこへ廃校になった小学校の調査依頼が無い込み…。すべての謎が明らかに。



「のら犬ホットドッグ大かつやく」

シャーロット・ブレイ／作
徳間書店

学校の帰り道にいる、ホットドッグみたいにお腹の膨らんだ犬。ひよんなことから、小学生の女の子シッセの家で預かることに。そんなある日、町のスーパーに泥棒が入り…。



「泣いた赤鬼」

浜田 広介／文 浦沢 直樹／画 小学館
村人たちと仲良くなりたい赤鬼。だが村人は怖がって逃げるばかり。親友の青鬼は、赤鬼のためにある計画を立てる。



中高生ボランティア募集中

中高生版としょかんNews「雨のち晴れ」の編集を手伝ってくれる中高生のボランティアを募集します。10代による10代のための情報紙づくりを自分でやってみよう、本が大好きという人をお待ちしています。

募集対象：県中部の中・高校生(定員なし)
活動時間：午前9時～午後6時の希望の時間帯
(土・日、祝日、休館日は除く)

活動場所：せきがね図書館

特許情報相談会

とき：2月21日(火)①午後1時30分～②午後2時30分～③午後3時30分～
ところ：交流プラザ 第2研修室(要事前申込)

2月の休館日 カレンダー

| | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------------------|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6・13・20・27は休館日 23は資料整理休館日 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| ○おはなしかい(14:00～) 倉 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| ◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～) 倉 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| □むかし話をきく会(14:00～) 倉 | 26 | 27 | 28 | 29 | | | |
| △おはなしかい(10:30～) 関 | | | | | | | |

展覧会・展示会



- 《百花堂》 ■ 光彩展 1日～7日
- 藤井真理個展 9日～15日 ■ 山根喬市写真展 17日～22日 ■ 山根和夫「緑の大地」写真展 24日～29日
- 《民藝画廊》 ■ 山本青生木彫展 13日～均衡 17日～22日
- 《リフレプラザ倉吉》 ■ 小谷朋子イラスト展 15日～28日 ■ 飯田啓子(水彩画)・田村禎之(水墨画)展 2人展 3月1日～13日
- 《市営武道館》 ■ 鳥取県柔道選手権大会 5日 ■ 鳥取県剣道審査会 12日
- 《市営体育センター》 ■ 倉吉市スポーツ少年団キッズバレーボール交流会 11日



絵本の世界を通じて

笑顔の食卓を作りたい

絵本と食育「はらぺこあむし」代表

衣笠 優子さん



管理栄養士を含む子育て中の母親などを中心としたサークル「絵本と食育」はらぺこあむしは、平成21年7月から市内の保育園などで、食べ物を使った絵本の読み聞かせを中心に活動をしています。衣笠さんは、「元気な体を作るには地元の新鮮な食材や旬の食材を料理に取り入れることが大切です。また、子ども豊かな心と体を育てるために家族で楽しく食卓を囲むことが重要です。このような食の大切さについて、たくさんの人に伝えたいと思っています。5人の子どもを育てる中で、絵本を読んでいるときは、親子で一緒になって絵本の世界を楽しんでいることに気づきました。そこで、子どもたちやその保護者にも絵本を通じて食の大切さを伝えられるのではないかと考えて活動を



▲読み聞かせ会の中で行われる食育クイズ

始めました」とサークル結成の思いを話しました。

「参加者が笑顔になって、その日の食卓で話したくなるような楽しい会になるように心掛け、会場の飾りつけなどの雰囲気作りにも力を入れていきます。私たちの活動を通じて笑顔の食卓が増えてくれるとうれしいですね」と話す衣笠さんの表情からは、参加者に会を楽しんでもらうための強い熱意を感じました。

「まずは、絵本の読み聞かせによって、子どもたちに食への興味を持ってもらえるようにしています。

読み聞かせの後には、絵本の中に登場した食材と一緒に料理・試食します。子どもたちにとって調理方法や味、匂いなどを体験として感じることができるようになっています。それは、友達と一緒にな



▲サークル名の由来になった絵本「はらぺこあむし」の読み聞かせ

編集後記

受験シーズンも佳境に入った。受験というのは大変なものだ。多くの欲求や楽しみを我慢して、「合格」に向かっているのみ勉強することは、決して面白いことではない。しかし、この時期、どれだけ一所懸命になれるかが人生に大きな影響を及ぼすと思う。合格の結果だけではない。目標に向かって本気で努力する集中力や自分を律する経験は、将来必ず役に立つ。「本気を出す」というのは意外と難しいことで、大人になっても、その出し方が分からなくて、いざという時、苦勞している人は多い。今、経験しておけば、将来、きつとあなたの役に立ち、励みになる。だから、最後まで頑張り、受験生！(Y・T)

1月3日火の成人式の取材に行き、約10年前に行われた自分の成人式のことを思い出しました。当時の成人式は夏に開催されていたので、暑くてスーツや着物を着ている人はほとんどいなかったと思います。自分も着飾ることもなく友達と式に出席しました。そのためか、集合写真を見ても成人式という感じがあまりありません。それから月日がたち、今の自分を考えてみると、当時の自分が思い描いていた大人像には遠く及ばないように思います。数年後にまた自分自身を振り返ったとき、やってきたことに胸を張れるよう、日々頑張っていきたいと思えます。(K・I)

●倉吉市の人口 (基本台帳)

23,767人(－ 3)男
26,473人(－ 32)女
50,240人(－ 35)計
20,453世帯(－ 14)

●外国人登録者数

77人(+ 2)男
167人(－ 4)女
244人(－ 2)計
205世帯(－ 2)

(H23.12.31現在)

